



Title	後記
Citation	北大百年史, 部局史, 1-4
Issue Date	1980-03-20
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/29971
Type	bulletin (article)
File Information	bukyokusi_kouki.pdf



[Instructions for use](#)

後記

北海道大学は一九七六年（昭和五二）に創立百周年を迎え、その記念事業の一環として『北大百年史』の編集が企画された。百周年記念事業実行委員会（委員長今村成和）のもとに出版専門委員会が組織されたのは一九七五年八月であり、専門委員会はまず百周年記念式典に向けて『写真集北大百年』を編集し、ついで『北大百年史』の編集にとりかかった。途中で交替した人々もふくめると、現在までに専門委員会に参加した人々は左記のとおりである。

出版専門委員会委員

委員長	文学部	永井秀夫	薬学部	三橋博
副委員長	農学部	高嶋正彦	工学部	北郷繁
委員	文学部	田中彰	農学部	高嶋正彦
		佐藤一郎		高尾彰一
	教育学部	高山武志	獣医学部	大林正士
		鈴木秀一	水産学部	川村輝良
	法学部	松沢弘陽	教養部	佐伯有清
	経済学部	長岡新吉		水野一
	理学部	門馬栄治	低温科学研究所	朝比奈英三
		金子元三		小島賢治
	医学部	小林博	応用電気研究所	羽鳥孝三
		児玉讓次	触媒研究所	戸谷富之
	歯学部	富田喜内		

免疫科学研究所 有馬 純

図書館長 早川 泰正

高嶋 正彦

塩谷 鏡

図書館 秋月 俊幸

出版専門委員会は、ほぼ毎月一回の会議を開き、百年史の構成・編集方針・執筆要綱・出版形式など基本方針の審議を重ねてきたが、一方、一九七六年四月からは附属図書館内に北大百年史編集室が設けられ、専任・兼任の編集員および顧問を委嘱して、編集・執筆・製作の実務に当たることになった。

『北大百年史』の構成は、札幌農学校らしいの百年を概観し、その歴史的役割を明らかにするための「通説」と、各学部・研究所等の研究・教育の発展をあとづけるための「部局史」と、本学が収蔵する札幌農学校時代の原文書の覆刻を収める「史料編」(二冊)との三部からなる計画である。今回刊行する「部局史」に続いて「史料編」・「通説」の順で刊行する予定で編集を進めている。当初は三部とも各一〇〇〇ページを予定していたが、この種の編集の常として予定を大幅に超過し、「史料編」は二分冊とせざるを得なくなり、「部局史」もこのような大冊となった。

本書の各編はそれぞれの部局(学部・研究所等)から選出された出版専門委員会委員および部局史執筆委員が執筆した。各部局ごとのページ数や章節の構成、記述方法などについて、専門委員会が相互に意見を交換し、調整に努めた。が、やはりでき上がってみればそれぞれ個性的な記述となった。執筆の責任は各編のあとがきで明らかにしてある。ただ、ページ数の調整や表現・記述の統一のために、私や百年史編集室が手を入れさせていただいた部分も少なくない。この点は執筆者および読者の御了承を得たいと思う。いづれにせよ、関係者の努力はみなみなならぬものがあったし、この間史料や写真の提供、聞書きなどに力を添えてくださったがたにはあつく御礼申し上げます。

本書の脱稿を、はじめ一九七八年春と予定し、記述の範囲を百周年の一九七六年までに止める予定で仕事を進めたが、執筆期間が予定より延びたため、実際には一九七八年までの事実を記述している部局も少なくない。多少の不統

一はお許しをいただきたい。また、比較的短期間の作業であったため、関係者は事実や年月の確定に努めたとはいうものの、なお誤りがないとは言い切れない。御気づきの点は御指摘いただければ幸せである。

この出版事業は、他の記念事業とともに、全体として北海道大学百周年記念事業後援会（会長犬飼哲夫）に結集した同窓生・教職員その他関連企業・団体の拠出を基礎として進められているものである。成果の一端を世に送るに当たって、あらためて関係者に謝意を表す。

最後に、編集・校正の労をとった青山英幸・山田博司の両編集員および蓮池美雪氏、さらに出版事業の全般にわたって援助を惜しまなかった事務局の庶務部庶務課・経理部経理課、特に庶務課企画広報掛と経理課管理掛・調達掛の人々に、多くを負っていることを記しておきたい。

一九八〇年三月

北海道大学百周年記念事業実行委員会出版専門委員会委員長

永 井 秀 夫

北大百年史 部局史

一九八〇年 三月一五日 印刷
一九八〇年 三月二〇日 発行

編集・著作 北海道大学
印刷・発行 株式会社 きよこせい

本社営業所 東京都新宿区西五軒町五二
北海道支社 札幌市中央区北二条西〇一―三
電話(〇一一)四一―一九七一